



## 八雲高校「マーケティング」授業

八雲高校総合ビジネス科2年生によるマーケティングの授業が行われました。

この授業は2030年新幹線新八雲(仮称)駅開業に合わせたビジネスモデルを町へ提案することを目標に全5回にわたり行われ、「二海サーモンの売り上げ倍増」、「新幹線駅に観光客を途中下車させる」などをテーマに戦略や分析を重ね、最終回となった11月1日は「アンテナショップの出店」をテーマに八雲の味覚や製品の宣伝、都会の人を八雲に呼び込むには、どこに出店するのが最適なのかなどを生徒たちは四苦八苦しながらもアイデアや知恵を出し合いアンテナショップ出店の可能性を探っていました。



## 脳は一生成長する！ 50歳を超えて若返る脳・ボケる脳 生涯学習フェスティバル 講演会開催

11月18日、著書「脳の強化書」などでも知られる加藤俊徳医師を講師にお招きし、生涯学習フェスティバル講演会が開催されました。

講演会では脳の持つ力について、マンネリ生活が脳の衰えを引き起こすことから、今までにやったことのない新しい挑戦をすることや「寝不足・運動不足・食不足」の3つの不足を解消することで、脳の働きを活発にすることができるなどお話をいただき、参加者は、熱心に聞いていました。



## 熊の石像が郷土資料館に 寄贈・移設されました

11月22日、2019年1月末で閉店した函館駅前の百貨店「棒二森屋」の正面玄関に設置されていた2体の熊の石像が木彫り熊資料館に移設されました。

この石像の作者で彫刻家の根本土龍(本名：勲)は町内山越で育ち、八雲高校で美術教員をするなど町との縁が深かったことから、展示することとなりました。四つ足で立つ「這い熊」と、座った状態の「座熊」が、棒二森屋に設置されていたように向かい合う形で木彫り熊資料館玄関にて皆さんをお出迎えていますので、ぜひご覧ください。

